

墨田区次世代育成支援後期行動計画「中間のまとめ」についての

パブリック・コメント実施結果

- 1 意見募集期間 平成21年12月12日から12月27日まで
- 2 意見募集の周知方法 区のお知らせ(12月11日号)でパブリック・コメント実施の告知
墨田区のホームページでの公開
区民情報コーナー・子育て支援担当子育て計画課窓口等での「中間のまとめ」の閲覧
ケーブルテレビ及びシンポジウム(12月13日)で告知
- 3 意見の数 意見者数 3人 (意見数 6件)
- 4 意見の提出方法 FAX 1人(3件)
シンポジウム 2人(3件)
- 5 意見の概要と区の考え方

意見の概要	区の考え方
学童クラブはほぼ満員の状況で、パートタイム勤務では、夕方まで子どもを一人にしておかないとならず、救済手段が少ないです。学校によっては、放課後クラブがあり、パート勤務でもかなりの方が預けているようです。放課後クラブがある学校とない学校で不公平感がないように、すべての小学校に放課後クラブの設置を望みます。	放課後クラブ(いきいきスクール)は、平成19年9月にモデル校として1校開設し、現在2校で実施しています。運営は、地域の様々な育成関係者(育成委員会、PTA、地域の方々)などが担っております。 新たに実施校を増やしていくためには、運営に関わるスタッフの確保など、地域や学校に様々なご協力をいただくことが不可欠なことから、実施校の効果、課題などを整理、検証したうえで、今後の事業展開を考えてまいります。
施策の体系が縦割りすぎる。	この計画では、「子ども」、「地域」及び「家庭」のそれぞれについて5年後に目指す将来像を掲げ、その実現に向けてさまざまな分野で取り組むべき施策や事業について体系化し、総合的に推進していくこととしています。計画の実施にあたっては、各分野の横断的な連携に重点を置くとともに、家庭、地域、企業、行政が協働しながら推進していきます。
188事業のうちいくつかを組み合わせることで良い事業になっていくのではないかと。	各事業は、それぞれの目的に沿って実施することとしていますが、関係する事業についてはその効果を十分に発揮するため、事業間で連携・調整しながら推進していきます。また本行動計画は、PDCAサイクル(Plan=計画、Do=実行、Check=評価、Action=改善)に基づいて、年度ごとに各事業の進捗状況等を確認・検証することとしています。

<p>この行動計画が今後どのように区民に周知されるのか、工夫が必要だと思えます。</p>	<p>この計画は、区のホームページや子育てガイドブックに掲載するほか、さまざまな行事や講演会でもPRに努めていきます。また、計画の進捗状況等についても、ホームページや区のお知らせ等で周知していきます。</p>
<p>障害をもった子どものいる家庭も共働きが望まれているので、等しい支援の施策を望みます。</p>	<p>障害児のいる家庭への支援については、保育園、幼稚園及び学童クラブでの受け入れをはじめ、放課後対策の視点から方策を検討していきます。</p>
<p>全体的に対象が乳幼児・児童に重点が置かれていると思いますが、もう少し長いスパンで子育てをとらえてくださると良いのではないのでしょうか。</p>	<p>この計画は、0～18歳までの子どもを対象としていますが、策定にあたっては、妊娠（胎児）の段階から将来は親になることも視野に入れて検討を重ねてきました。中高生に関しては、居場所づくりや要保護児童対策、非行防止対策等に取り組みます。</p> <p>また、計画期間が終了する5年後には、この計画で目指す「子ども」の将来像がどれだけ実現できたかについて、中高生の視点から設定した指標に基づいて評価・検証する予定です。</p>